

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：2024年3月31日

事業所名：ピタゴラ未来塾神戸

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	定員に必要なスペースは確保できている。	はい:65% どちらともいえない:20% いいえ:0% わからない:15% ・部屋はもう少し広い方が良いかと思うが、近くに公園があり十分確保されていると思います。 ・子どもさんのその日の通所人数にもよりますが、子ども一人ひとりの表情や行動が一見してわかるお部屋のスペースで、子どもには馴染みやすく、危険行為があればすぐに注意していただけることがありがたく思っています。	2024年4月からスタジオを移転し、療育スペースはより開放的で広い空間を確保する予定である
	2 職員の適切な配置	指定基準に従った人員配置をしている。	はい:60% どちらともいえない:15% いいえ:2% わからない:23% ・先生方が丁寧に、専門性も持って見てくださっていると思いました。 ・専門性はあると思うが、配置数は分かりません ・保育士の先生、心理師の先生、障害分野で経験を積まれた先生方がおられるので、気軽に悩みをご相談できることをありがたく思っています。	スタッフ紹介の掲示や、お知らせでの定期的なスタッフ紹介を検討する。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	当日のプログラムのスケジュール、順番に並ぶ際や、座る際に場所を表示するためのシート、帰宅時の車のメンバー表など、視覚的にわかりやすい環境を整えるため様々な工夫を行っている。パーティションを設け、個別支援時に空間分離ができるようにしている。	はい:65% どちらともいえない:20% いいえ:0% わからない:15% ・空間配置がわかりやすいです。	2024年4月に移転する新スタジオでは、より柔軟に療育スペースを利用できるよう、可動式の間仕切りなどを多く設置している。これにより、状況によって広い1つの空間として利用したり、わかりやすく構造化された複数の小さな空間に分け、利用者が安心して活動できる環境を整えることが可能となる

	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	日々療育前後に清掃、消毒を行っている。	はい:73% どちらともいえない:15% いいえ:0 わからない:11% ・活動の様子がわからないので、働いている保護者にも見えるような情報があれば良いと思います。 ・よく整頓されています。	上記と同じ
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	月に最低一回、必要な際にはその都度スタッフミーティングを実施。また、日々の朝礼、昼礼、終礼においても、その日の目標の確認、振り返りを行っている。		
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者による外部評価は実施していない。		必要であれば今後実施を検討していく。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	研修動画等を提供する外部サービスを利用したり、必要な内外の研修をスタッフに周知し、業務の一環として参加してもらっている。		引き続き適切に実施していく。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	終礼の際にその日の利用児童の様子や保護者からの話などを皆で共有している。また、必要に応じて個々の利用児童についてのカンファレンスを実施し、このカンファレンスの内容を支援計画に反映させている。	はい:93% どちらともいえない:3% いいえ:0%	引き続き適切に実施していく。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	その時々の子どもの様子や保護者の希望を支援計画に反映させ、必要な場合は個別支援、集団療育など、適切な参加プログラムの提案を行っている。	わからない:3% ・計画を作る際にきちんと面談してくれました。 ・子どもの個性を認めてくださり、良い所は光をあてて、伸ばして下さるようにご尽力くださる姿勢を拝見し気持ちが熱くなりました。本当にありがとうございます。 ・子供がやりたくなるように誘導してもらって助かります。	引き続き適切に実施していく。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	支援計画の短期目標ごとに支援の具体的な方法が記載されている。また、日々の話し合いや、カンファレンスで明らかになった課題についても、これを反映させ、それぞれ具体的な支援方法を記載するようにしている。	・毎回、子どもは通所をととても楽しみにしています。帰宅後、とても充実した表情をしています。その子どもの様子が全てを物語っていると思います。	引き続き適切に実施していく。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	日々の話し合いやカンファレンスの中で適宜参加者の短期目標を確認し、当該目標を意識した支援を実施するよう努めている。	はい:80% どちらともいえない:11% いいえ:0% わからない:7% ・そうだとは思いますが、見学していないため。 ・息子のペースに合わせていただけて本当に感謝しています	引き続き適切に実施していく。

適切な支援の提供（続き）

5	チーム全体での活動プログラムの立案	前々月に職員でミーティングを行い、時候にあったプログラム、イベントを検討している。また、利用児童が意欲をもって積極的に関わることができるよう、適宜保護者や利用児童に聞き取りを行い、それを内容に反映させている。また、固定プログラムの内容についても、随時改善点などを話し合っている。		
6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	休日は一日もしくは半日のイベント、長期休暇中は1日プログラムを実施して長時間療育を行うなど工夫している。	はい:85% どちらともいえない:15% いいえ:0% わからない:0% ・特に日曜日、祝日のプログラムは工夫されており良いと思います。 ・子どもの要望に応えるなど、柔軟に対応してくれた。 ・いろいろなものを取り組んで楽しんでいます	2024年4月のスタジオ移転以降、より利用者のニーズに合ったサービスが提供できるよう、事業形態やサービス提供時間の見直しを行う予定
7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	支援教材、プログラム例などを提供する外部リソースと契約し、これを活用したり、同一法人の他事業所と教材、プログラム内容を共有、カタログ化を進めるなど、常に新しい情報・アイデアに触れられるよう工夫している。また、毎年年度初めにその時々の利用者の状況に合わせて、曜日毎の固定プログラムの内容の見直し・改編を実施している。		引き続き新しい取り組みを模索していく。
8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日朝礼、昼礼を実施。その際に送迎のスケジュール、プログラム内容、スタッフの配置、担当児童や、その日の注意点を確認している		引き続き適切に実施していく。
9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎日終礼を実施し、その日の参加児童の成長や変化を確認、共有している。		引き続き適切に実施していく。
10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎日療育後に提供記録を書き、その内容を終礼の際に共有。支援の改善点の検討、追記などを行っている。		引き続き適切に実施していく。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	児童発達支援管理責任者を中心に、各利用児童について適宜カンファレンスを行い、これをもとに支援計画の見直し、作成を行っている		引き続き適切に実施していく。

関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	相談支援事業所を利用する利用者が少ないため、項目にある「サービス担当者会議」が実施されることが少ないが、保護者からの要望があった場合には適宜学校、園、その他関係機関と話し合いの場を設けている。		今後は利用者と相談しながら、相談支援事業所の利用を促進し、適切な関係者と連携する体制を整えるよう努める。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当なし		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当なし		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	退所される利用者については、引き継ぎ用のサマリーを作成している。また、保護者の希望がある場合は適宜幼稚園や保育所、スクールカウンセラーなど関係機関と話し合いを持ち、情報共有に努めている。		引き続き適切に実施していく
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	上に同じ		引き続き適切に実施していく
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	各スタッフにこども家庭センターで提供される各種研修を周知し、適宜参加を促しており、また実際参加している		引き続き適切に実施していく。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	同一法人の他事業所と合同のプログラムを実施するなど、普段交流のない児童と交流する機会を設けているが、幼稚園や児童館との交流は現在のところ機会がない。	はい:32% どちらともいえない:4% いいえ:24% わからない:4% ・年に数回、他のピタゴラ未来塾の子どもさんと交流の機会を設けてくださっています。他に他児交流の機会を設けてくださっていると思いますがわからない	今後検討していく。

	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	ハロウィンや敬老の日など、近隣自治会の方にご協力を頂いて、お菓子をもらいに伺ったり、一緒にグランドゴルフをするなど、積極的に地域交流の機会を設けている。また、自治会主催のお祭りや餅つき大会にも毎年参加させて頂いている。	/	更に自治会との交流を深め、地域ぐるみで子ども達が安心して過ごせる環境を整えていく。
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約の際に、契約書、重要事項説明などを提示しながら、支援の内容や利用者負担について説明し、利用者負担については、料金単位票を別途お渡ししている。	はい:92% どちらともいえない:4% いいえ:4% わからない:0% ・先生と話せてます	現状契約時に説明するのみにとどまっているので、今後は定期的にお知らせなどでも適宜発信していくことを検討。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	6か月ごとに保護者にモニタリングを行い、事業所内でカンファレンスを実施。これを元に個別支援計画書を作成して保護者に直接(場合によっては書面で)了承を得ている。	はい:89% どちらともいえない:4% いいえ:3% わからない:4%	支援計画の内容について最終的な了承を得る際、基本的には面談をご案内しているが、お忙しいなどの理由から保護者が希望する場合には書面をお渡しして了承を得ている。今後は保護者の希望のさらに丁寧な聞き取りに努める。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	現在実施していない。	はい:43% どちらともいえない:16% いいえ:30% わからない:11%	現在のところ実施の予定はない。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎の際に保護者に直接フィードバックを行い、その日の様子を伝えている。この際、ご家庭や学校での様子を伺い、情報の共有に努めている。	はい:70% どちらともいえない:27% いいえ:3% わからない:0% ・共通理解は出来ていると思いますが、職員と会う機会が少なく情報が伝わりにくいです ・先生と話せてます	送迎時に保護者が不在であることが多い場合に、十分なコミュニケーションが取れないことがあるので、そういった際の適切な連絡手段を今後模索していく。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	常駐の心理士による相談を提案、実施している。その他、個別支援計画の更新時以外にも、保護者が希望する場合、児童発達支援管理者による相談を実施している。	はい:62% どちらともいえない:30% いいえ:7% わからない:1% ・相談できてます	今後、心理士によるカウンセリング等をさらに積極的に提案していく。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	「保護者会」としては実施していない。年に数回保護者参加のイベントを実施して、交流する機会を設けている。	はい:20% どちらともいえない:8% いいえ:42% わからない:30%	家事・仕事や学校のPTAなどに加えての活動になるため、保護者負担の大きさに鑑み、「保護者会」等の実施は見合わせている。希望の声が多ければ検討したい。他方、保護者参加のイベントは今後頻度を上げて実施し、保護者交流の機会を増やしたい。

	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情があった際にはまず誠意ある対応を心掛け、スタッフに周知したうえで問題点を改善し、その内容を保護者にお伝えするようにしている。	はい:42% どちらともいえない:8% いいえ:8% わからない:42% ・何かあったときはすぐ対応してくれます	今後より一層誠意ある対応を心掛けたい。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	子どもに対しては絵カードを使った視覚支援などを行い、送迎車中など日ごろ何気ない会話から変化を察知するよう心掛けている。保護者にはフィードバックの際に聞き取りを行いながら、必要な場合には別途電話や対面での相談を実施している。	はい:77% どちらともいえない:15% いいえ:4% わからない:4%	引き続き困難を抱える子どもや保護者に寄り添った対応を心掛けたい。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	翌月のスケジュールをご案内する際、イベントの内容や、事務連絡について記したお知らせを発行している。また特定のイベントでは他児童が写らないよう配慮しながら各自の写真を撮り、活動の成果を保護者と共有するよう努めている。	はい:64% どちらともいえない:20% いいえ:4% わからない:12%	活動中の写真の掲載等、個人情報に関わるため、HPへの掲載は現在していない。今後は引き続き個人情報の扱いに留意しながら、より良い情報発信の方法を検討したい。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報は鍵の掛かったロッカーに保管し、第三者の目に触れないよう配慮している。また、利用者の名前の記載された書類の扱いには十分注意するようスタッフ間で都度都度確認している。	はい:88% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:12%	引き続き適切に扱っていく。
非常時等	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各マニュアルは設置しており、契約時および、避難訓練実施の際はその参加者にお伝えしている。	はい:50% どちらともいえない:12% いいえ:8% わからない:30% ・コロナ禍での感染防止への取り組みは詳細の通知を適宜していただきました。その他は緊急時対応、防犯については見落としであればすみませんが、認識がないです。	マニュアルの存在については契約時に案内するのみなので、今後は定期的にお知らせ等で周知に努める。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年二回、3月と9月にそれぞれ火災と地震を想定した避難訓練を実施している。参加者が偏らないように、実施の度に曜日を変えるなど、工夫している。	はい:69% どちらともいえない:1% いいえ:0% わからない:30%	避難訓練の年間計画と、訓練実施の際に周知に努める。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	新入社員には都度都度、既存スタッフには年に一度虐待防止研修を実施している。		引き続き適切に実施していく

の 対 応	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	該当する場合には適切な対応を行い、支援計画に記載する。		引き続き適切に実施していく
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	指示書は存在しないが、保護者に適宜確認を行い、対応についてもレクチャーを受け、スタッフに周知している。		引き続き適切に実施していく
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットが発生する度にスタッフに周知し、その報告書をまとめたファイルを作成して常時確認できるようにしている。		引き続き適切に実施していく
満 足 度	1	子どもは通所を楽しみにしているか	子ども達が自発的、積極的に活動できるよう、常に意識してプログラム内容や支援の方法を模索している。	はい:80% どちらともいえない:20% いいえ:0% わからない:0% ・毎回楽しみにしています。 ・今日はどんなことするのか聞いてきて毎日楽しみに通えています	引き続き子ども達が自発的、積極的に参加できる内容、環境を模索していく。
	2	事業所の支援に満足しているか	子どもや保護者に安心してご利用いただけるよう、プログラム内容、支援方法など常に改善を模索している。	はい:65% どちらともいえない:35% いいえ:0% わからない:0% ・息子は毎回喜んでいきます。その様子を定期的に見学したいです。 ・行けないと伝えた時すぐに代案を提示してくれた。 ・学校が早く終わる日等、送迎の時間を早めて頂けると助かります。 ・色々な経験をさせてもらって嬉しく思います。	こどもたちが集中力を維持して充実した取り組みができるよう、平日は比較的短い療育時間となっているが、学校休業時や長期休みは利用者のニーズに合わせて長時間プログラムの提供に努めていく。